

持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや

ご寄附のお願い

持続可能な地域づくり・市民活動カードやEWCエコカードを使ったエコ活動が、個人的なポイント集めで終わるのではなく、社会的な活動として地域にその成果が還元されるようなしくみがあれば、個人と社会のつながりを具体的に体験でき、活動意欲を高めることにもつながるのではないかと考えるから西宮ロータリークラブ、西宮商工会議所、NPO 法人こども環境活動支援協会の協働により、「持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや」を設置しました。市民活動を支えるこの基金にぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。

持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや管理運営委員会 辰馬 章夫（西宮商工会議所会頭）

皆様にいただいた寄付金はこんな活動に使われます

●エココミュニティ会議の自立化を支援



地域の諸団体が交流し課題を共有

エココミュニティ会議の運営をスムーズにします



地域の課題について勉強会

●地域の環境活動の活性化



自然体験



地域と子どもたちをつなぐ活動を推進します

子どもたちも参加できるエコ活動を実施します



地域と学校が協力した活動



地域を知る活動



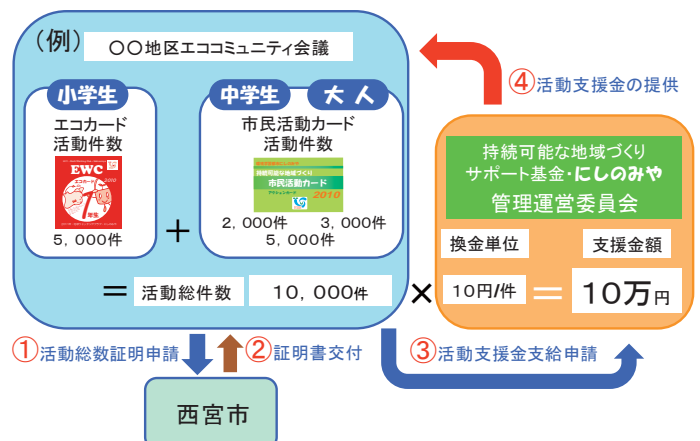
まちづくりの活動を活発にします

エココミュニティ会議に活動支援金を提供するシステムです

活動支援金を申請するエココミュニティ会議の対象エリア内の中学生以上の市民が翌年3月31日までに取り組んだ「市民活動カード」と小学生対象の「EWCエコカード」の活動総数に10円を乗じた金額（但し、1団体あたりの支給金額の上限を10万円とする）を提供します。

*EWCとは、1992年にスタートした『地球ウォッチングクラブ事業』の頭文字をとった略称です。1998年には、市内全小学生にエコカードを配布する『エコカード・エコスタンプシステム』を導入しました。子どもたちが環境学習や環境に配慮した活動をすると学校・地域・お店の方から、「エコカード」に「エコスタンプ」を押してもらえます。エコスタンプを10個集めると、「アースレンジャー（地球を守る人）」に認定されます。

活動支援金提供の事務手続きの流れ



●「市民活動カード」は環境・福祉・人権・平和・国際に関する活動を集め、まちづくりに役立つカードです。従業員の方々の環境教育としてもご活用いただけます。